

ミックスジュース

学級通信
鯉沢中3年生
2019年1月29日
No. 35
あっという間に1月
が終わりを迎えます



道徳「心がひとつに」～卒業に向けて～



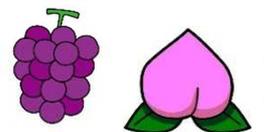
読み物について

1995年1月17日 午前5時46分に「阪神淡路大震災」が発生しました。死者6434名、行方不明者3名を出した未曾有の天災で、30万人以上が避難を余儀なくされました。

卒業を目前にして、兵庫県のある中学校では一人のクラスメイトを失ってしまいます。卒業式で亡くなった生徒の名前が読み上げられたとき、クラス全員の「はい」の声がテント（体育館はもちろん使えません）いっばいに響き渡ります。このとき、クラス全員の心がひとつになりました。卒業を控えたみなさんは、この中学生たちの卒業式での姿を通して、どんなことを思いましたか？



一瞬にして大切なものを失いました



この悲しみをのり越え、新しい希望と夢を いっまでも安らかに

卒業式に向けて、意識することやクラスに必要なことは何ですか？

- ☪ 友だちと交流する学習は、協力しないと課題解決ができない。そういう日々の協力が、クラスの団結力を高めていくと思う。
- ☪ もし、このクラスメイトがいなかったら、今ある思い出はできなかつたし、楽しい日常も送っていなかった。3年間の日々を思い出せば良いと思う。
- ☪ 卒業式直前になれば、「感謝」や「成功させたい」という思いが強まると思う。その思いを今から想像するのは難しいけど、全員が成功に向けて練習に取り組むべきだと思う。日々の積み重ねが、最後に最高の卒業式をつくれると思う。
- ☪ 中学校生活を無事に送れたことに感謝しながら、卒業式に向かっていきたい。「ありがとうございました」という感謝の言葉だけでなく、「高校でもがんばります」という意味も込めていきたい。
- ☪ 一人ひとりの意見や思いを理解すること、個人がどう思っているか整理することが大事だと思った。人の気持ちを強制することはできないから、理解しようとする（歩み寄る、寄り添う）ことが大切だと思った。